

全国有数のイチジク産地 JAあいち中央管内で
「露地イチジク」出荷本格化！
 【8月中旬／管内の圃場でイチジクを紹介します】

全国有数のイチジクの産地JAあいち中央では、露地栽培のイチジクの出荷が7月末より始まります。

JAあいち中央いちじく部会（部会長：竹内直人）では、安城・碧南・刈谷の3市で146軒が、約22.5ヘクタールで露地イチジクを栽培しています。イチジクの出荷量は愛知県全体では全国シェア率約16%で、都道府県別出荷量第2位（令和2年度農水省統計）、愛知県内のJAで第1位を誇っています。8月下旬には出荷のピークを迎え、11月上旬まで、京浜・中京・北陸地区の市場に約320トンを出荷する予定です。



今年の生育状況

春先から晴れ間が多く、適度な降雨もあり、実の付きが非常に良いです。暖冬によって例年に比べて6日程度早い出荷となっております。例年通り品質の高いイチジクが期待されます。

美味しいイチジクをお届けするため生産・検査・流通のこだわり

部会では、樹上で食べ頃まで熟したイチジクを収穫・出荷しています。出荷されたイチジクは、検査後すぐに5℃の予冷庫で2時間冷やしてから、保冷車で運びます。こうすることで、採れたての品質を保持することができます。

検査はあえて非農家が行っています。非農家が行うことで、消費者目線で検査を行い、基準を厳しくすることで品質の徹底を図っています。



<メディア対応日>

日時：2023年8月中旬

場所：未定

※取材当日は、管内のイチジク圃場で収穫の様子と生産者へのインタビューを撮影いただけます。

※天候や作業等により、日時・場所が変更になる場合があります。

※イチジクは、触れるとかぶれることがありますので、取材の際には長袖・長ズボンでお越しください。



手作業で一つずつ丁寧に収穫します

（お問い合わせ先）※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。
 JAあいち中央総合企画部企画課広報強化対策室（担当：高瀬、杉浦、山村）
 TEL：0566-73-5504／携帯（高瀬）：080-3667-3853／E-mail：kouhou@jaac.or.jp